

Online

第28回アジア・太平洋地域宇宙機関会議

水ロケット大会 参加者募集

今年の水ロケット大会は、各チームで水ロケットを飛ばし
チームでデータを計測していただきます

~~【応募締切】2022年6月23日(木)午前9:00~~

締め切り延期 2022年7月11日(月)正午

宇宙、科学、ものづくり、国際交流に興味のある

中学2年生から高校1年生(11月5日時点で16歳以下の方)までの皆さん、ご応募をお待ちしています！
同じ志を持つ仲間と一緒に、オンラインの水ロケット大会で挑戦しましょう！

※ 新型コロナウイルス感染症の国内、アジア太平洋各国の状況を考慮し、今年はオンラインで開催いたします。感染防止に十分にご配慮いただき、ご参加下さい。

大会概要

開催形式

オンライン開催

結果発表／国際交流 開催日

2022年11月5日(土)(予定)

主催

アジア・太平洋地域宇宙機関会議
(Asia-Pacific Regional Space Agency Forum: APRSAF)
宇宙教育 for All 分科会

事務局

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
宇宙教育センター

※ APRSAF-28はベトナム科学技術アカデミー (Vietnamese Academy of Science and Technology: VAST)、文部科学省、JAXAの共催により開催される国際会議です。

※ 水ロケット大会結果発表イベント・オンライン国際交流イベントの開催日は変更になる場合があります。

APRSAF-28オンライン水ロケット大会は、水ロケット競技を中心とした、アジア・太平洋地域の仲間との国際交流プログラムです。



APRSAF
ASIA-PACIFIC REGIONAL
SPACE AGENCY FORUM



はじめに



ペットボトルで作り、水と空気の力で飛ばす水ロケットは、科学の教材としていろいろな国々で使われています。APRSAF水ロケット大会は、2005年に北九州で第1回目が開催されて以来、アジア・太平洋地域の中高一貫および指導者を対象にほぼ毎年アジア・太平洋地域で開催されています。

新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、今年も昨年に続き、オンライン形式で開催いたします。JAXA宇宙教育センターでは、2022年、APRSAF-28オンライン水ロケット大会へ日本代表として参加する中学2年生から高校1年生までの生徒と、その指導者を募集いたします。アジア・太平洋地域の仲間と、オンラインで、水ロケット競技や国際交流に挑戦する意欲のあるチームの応募をお待ちしています。

応募・選考・国際大会までのスケジュール



応募資格

「日本の学校に在籍する教員1名と同校の生徒3名」あるいは「日本の青少年団体・科学館等にて宇宙・科学技術関連の活動を行っている20歳以上の指導者1名と活動グループのメンバー3名」のチーム形式での応募となります。1校又は1グループにつき3チームまで応募可能です。

※日本代表選考はチーム各メンバーの記録を統合して競うチーム戦で行いますが、APRSAFオンライン水ロケット国際大会は、生徒各自で製作した水ロケットの各自の打上げ記録を提出する個人戦方式で競います。

2022年8月28日（日）実施予定のオンラインでの日本代表研修にチーム全員が参加できること。

国際大会に提出する記録測定、打ち上げビデオ撮影を、目標点60mの距離を安全に取れる場所を確保して、記録計測を行うことができること。

日本代表研修およびAPRSAF-28水ロケット大会参加にあたり、学校長（所属長）および保護者から参加の承諾が得られること。

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、本プログラムを中止または変更する可能性があります。

生徒

2022年11月5日（土）現在、中学2年生から高校1年生の16歳以下の方で、水ロケットおよび宇宙に関心があり、積極的に海外の仲間と交流する意欲のある方。オンライン、現地開催問わず、初参加の方を優先いたします。

チーム代表者

日本の学校に在籍する教員、または日本の青少年団体・科学館等で宇宙・科学技術関連の活動を指導する方で、水ロケットおよび宇宙教育に関心がある方。水ロケットおよび生活面全般の指導ができ、本プログラムを通して積極的に国際交流がはかれる方。

オンラインシステムZoomで国際交流を行う予定です。

生徒、指導者ともに、積極的に英語でコミュニケーションを取る努力をされる方を求めます。



選考方法

書類審査

応募書類、距離計測記録と距離計測時の動画によりチーム単位で審査いたします。
JAXA宇宙教育センターWebサイトから参加申請後、必要書類をメール添付で提出してください。

JAXA宇宙教育センターWebサイト
<https://edu.jaxa.jp/news/join/>



- 1 参加申請：代表者がWebサイトからチームごとに申請
- 2 作文：チーム代表者、生徒3名分（質問内容は作文用紙をご確認ください）
- 3 水ロケットに関するレポート：チームで3枚まで（生徒各自1枚でもチームで1枚でも可）
- 4 距離計測結果・計測時の動画のURL・写真（計測に利用した水ロケットとランチャー）：生徒1名各1つ

※作文用紙、水ロケットレポート用紙は、JAXA宇宙教育センターWebサイト募集要項ページの「応募書類一式」からダウンロードしてください。
※動画の作成方法は、同じくWebサイトの「水ロケット提出用動画撮影方法」をご確認ください。



応募書類提出方法

1参加申請はJAXA宇宙教育センターWebサイト掲載のMicrosoft Formsにより申請

※JAXA宇宙教育センターWebサイトより「APRSAF-28オンライン水ロケット大会日本代表募集」ページを開き、応募登録ページから申請してください。

JAXA宇宙教育センターWebサイト <https://edu.jaxa.jp/news/join/>

2作文 3水ロケットのレポート 4計測結果・計測時の動画のURL、写真（計測に利用した水ロケットとランチャー）は代表者がまとめて、メール添付で以下のAPRSAF水ロケット大会事務局宛に送ってください。

APRSAF水ロケット大会事務局 E-mail : ap_wre_edu@ml.jaxa.jp

募集締め切り

~~2022年6月23日（木）午前9:00~~ **締め切り延期 2022年7月11日（月）正午**

Webサイトから参加申請後、作文、写真、レポート、距離計測結果・計測時の動画のURLを期限までにご提出ください。参加申請のみでは応募は完了いたしません。期限内の参加申請+応募書類の提出をもって、応募完了となりますのでご注意ください。

審査結果発表

~~7月中旬予定~~ **変更 7月下旬**

ご提出いただいた書類に基づいて審査を行い、日本代表チームを選出し、結果をメールにて応募された全チームの代表者にお知らせいたします。

日本代表に選出された方は8月28日（日）オンラインで実施予定の日本代表研修（水ロケットや宇宙に関する講義、大会提出記録の撮影方法等）に参加していただきます。

※日本代表に選出された方以外も、一部オンライン講義の受講可能とする予定です。

参加費用について

水ロケット製作、記録測定、動画撮影にかかる費用及び通信費は、参加者の負担になります。

日本代表に選抜された方の義務

APRSAF-28 オンライン水ロケット大会前

- 8月28日（日）実施予定の日本代表研修に参加
- 英語でのカントリープレゼンテーションビデオの作成（予定）
- 国際交流用の事前アンケートへの回答

APRSAF-28 オンライン水ロケット大会中

- 国際交流イベントを行う際は、積極的に交流に努めること
- アンケートへの回答・参加の感想の提出（生徒・代表者全員）

義務ではありませんが

生徒のみなさん

学校や地域で参加体験について発表、あるいは紹介をすることを歓迎します。

チーム代表

オンライン国際大会参加後学校や地域で水ロケット等の宇宙を題材とした教育プログラムを推進していただくことを歓迎します。

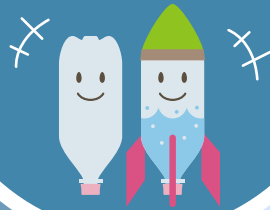


僕はこの大会を通して、世界には自分と同じ志を持った仲間がたくさんいるということを実感することができました。国際交流で宇宙のことやロケットのことについて話した時間は、宇宙が好きな友達が少ない自分にとって、とても新鮮で楽しいものだった。
またこの大会は、僕たちに世界の大きな壁を再確認させてくれる機会にもなった。国ごとにロケットのパーツやランチャーなど様々な部分異なっており、記録も僕たちの記録とは桁違いのものがいくつもあった。(高1・男子)

僕は人生で初めて日本代表となったこの大会で、目標地点からのずれがわずか20cmで優勝するという世界の圧倒的な差に驚かされました。コロナの影響で世界の仲間たちに直接会うことは叶わなかったものの、夢の舞台で共通のトピックで盛り上がり、お互いの機体について質問を交わしあったりすることができ、とても貴重な良い経験となりました。(高1・男子)



APRSAF-27 オンライン水ロケット大会 参加者の声



生徒が主体的に行動する姿を傍らでサポートできることに対して、改めて喜びを感じることができ、プロジェクトベースラーニング(PBL)という学習方法に対するやりがいも再認識した。(指導者)



今回の大会はオンライン開催だったが、生徒はZoomでの国際交流を経て、自分と同じ夢を持つ仲間が世界中にいること、自分よりもレベルの高い仲間が自分よりもさらに努力していることを強く実感したようだ。水ロケットはモノづくりの創意工夫だけでなく、今後生徒たちが大人になっていく上で重要な力が身に付くものである。ぜひ多くの生徒さんに参加を強く推奨したい。各国の教育者プレゼンは、各国の宇宙教育の工夫について多く学ぶことができる貴重な機会であり、大会後の自身の宇宙教育に活かされることが非常に多くあった。(指導者)

国際大会を最終目標とした大きなプロジェクト学習の形で始まった本企画であるが、参加手続きに始まり、実験計画、実験に関するロジスティクス、実験、レポート作成など、一貫して生徒自身がオーナーシップをもって実施することができた。一つのプロジェクトを彼ら自身の手で完遂するという大きな学びにつながったと考える。(指導者)

APRSAF-28 オンライン水ロケット大会概要

オンライン大会日本代表に選出されたチームの皆さんには、日本代表研修後、大会ルールに沿って、各チームで水ロケットを飛ばし、これまでの距離を計測していただきます。各生徒ごとに記録したデータで、アジア太平洋各国代表と競います。11月5日開催予定の、各国カントリープレゼンテーションや水ロケット競技大会表彰式、オンライン国際交流を行うオンライン・イベントにも参加いただけます。

APRSAF 水ロケット大会

APRSAF水ロケット大会は、APRSAF宇宙教育普及分科会の勧告を受けて、2005年に北九州で第1回目が開催されて以来、ほぼ毎年開催されています。アジア・太平洋地域の中高一貫および指導者を対象に、水ロケットを中心とした宇宙教育プログラムを実施し、宇宙・科学技術についての知識や技術の交換、文化関連施設の見学を行うなどして国際交流をはかっています。

アジア・太平洋地域宇宙機関会議 (APRSAF)

APRSAFは、アジア・太平洋地域における宇宙活動について情報交換し、宇宙分野での協力活動の構築に向けて議論を行う国際会議です。APRSAFについての詳しい情報は、HPをご覧ください。

■プログラムの中止等について

参加各国の事情、新型コロナウイルス感染症の状況等のやむを得ない事由により、本プログラムの実施日、内容、スケジュール等の変更及び中止する場合があります。応募に際しては、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

■個人情報に関して

応募書類に含まれる個人情報については「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき厳重に管理し、本プログラム遂行のために利用します。応募の際に提供いただきました個人情報についてはAPRSAF-28水ロケット大会運営にかかわる手続きに利用させていただきます。なお、上記のほか、今後の大会運営をよりよいものにしていくためのデータ分析、当センターの広報活動に利用させていただくことがございます。

また、イベントにご参加いただいた際に、録画や静止画撮影をさせていただきます。この動画、静止画及び応募や水ロケット競技の際に提出いただく動画、写真及び参加報告書が当センターの広報活動のためウェブやSNS上での公開、当センターの発行物に掲載、講演会・学会等の発表などに使用される可能性があることをご了承ください。

応募をもってチームメンバー全員が本募集についてご了承いただいたものとさせていただきます。

応募に関するお問い合わせ先

APRSAF水ロケット大会事務局

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA宇宙教育センター

E-mail ● ap_wre_edu@ml.jaxa.jp

